

社会・経済システム学会の主な活動

本学会は、会員を対象に、主に下記の活動を行っています。

1. 学会大会の開催

学会大会を、毎年1回、10月～11月に開催しています。

一般報告セッションに加えて、大会テーマに関する企画セッションも設けています。

2. 研究会の開催

研究会を、年に2回程度実施しています。

3. 学会の機関誌の発行と配布およびJ-Stage掲載

学会の機関誌として『社会・経済システム』を発行し、会員に配布しています。

発行は年に1回を基本としています。

機関誌には会員から投稿された学術論文のうち、査読を経て掲載可となったものを掲載しています。

機関誌に掲載された論文等はJ-Stageに掲載しています。

4. ニュースレターの発行と配付

毎年1回ニュースレターを発行し、学会Webサイトに掲載しています。

学会開催の報告と次年度の案内、決算・予算、新入会員紹介などを掲載しています。

2020年度の活動方針

1. 大会の開催

第39回大会をオンラインで開催します。Zoomでのオンライン開催につき1日に集約します。

大会テーマ：「主体を含む人工物としての社会・経済システム」「COVID-19で変わる世界」

開催日：2020年11月1日（日）

2. 研究会の開催

外部の著名な研究者をお招きし、Zoomでのオンライン研究会を2020年7月に実施します。

研究会テーマ：「新しい資本主義と社会・経済システムのデザイン」

開催日：2020年7月11日（土）

3. 学会誌の発行およびJ-Stage掲載

『社会・経済システム』第40号を発行します。

これまでに発行された学会誌のうちJ-Stageに未掲載だった号の掲載を進めます。

4. 情報の提供

ニュースレターを発行します。メーリングリストを整備し、適宜、お知らせを発信します。

5. 事務局業務の効率化と充実

業務の一部（会員管理、会計、各種発送、電話・FAX・郵便の対応）を外部委託します。

昨年度は事務局業務を効率化しましたが、今年度は、理事会や編集委員会の審議が進めやすいように、仕組みを改善します。

研究会を非会員にもオープンにして開催するなど、会員拡大につながる取り組みをします。